

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

大腸がん術後補助化学療法におけるオキサリプラチンの忍容性に影響を及ぼす因子の探索

[研究責任者]

江南厚生病院 薬剤部 今井邦行

[研究の概要]

これまでは結腸がん術後補助化学療法において、年齢に関わらず治療選択されてきました。近年、年齢によって治療の差別化を図ってはどうかと国内の学会から提案されています。しかし、年齢によって治療を予定通り完遂できるかどうかについての検討が少なく、情報が少ないのが現状です。今回、当院で結腸がん術後補助化学療法を行った患者さんを対象に調査を行い、有益の情報を発信するために検討を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2015年1月1日から2020年3月31日の間に、当院にて結腸がんの術後補助化学療法を行った方で、電子カルテにて身長・体重や治療の実施状況を確認できる患者さんを対象としました。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、stage、治療内容、診断時の身長・体重、治療の実施状況 等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 薬剤部 今井邦行

電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3337